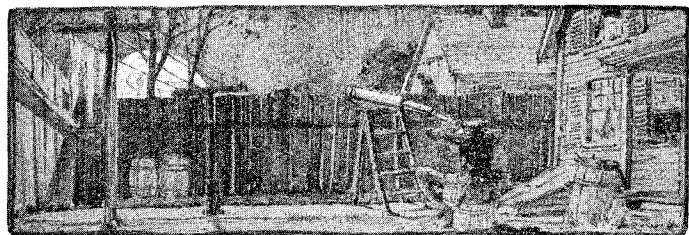


Title	観測部月報欄
Author(s)	
Citation	天界 = The heavens (1935), 15(172): 382-386
Issue Date	1935-07-25
URL	http://hdl.handle.net/2433/167073
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher



黃 道 光 課 月 報

今春發表せられた濠洲のバウスフィールド氏等との國際同時觀測計劃は、其後臺長自らの御折衝に依つて、此程主眼目たる觀測時刻が整ひ（花山急報第162號）去る6月末バ氏に送られ賛成を求められた。彼の地にても頻に準備が進められてゐる様子であるから（花山急報第163號）觀測は多分、九月の期間より決行せられる運びになるであらうと思ふ。課員一同緊張してゐる次第である。希くは會員諸兄大いに聲援せられんことを!!

× × ×

- 此際特に休止中の古參觀測者諸子の再起を希望す。
- 一般會員にて“課報”を希望される方は、返送料封入廣瀬幹事(岐阜縣美濃町)宛申込まれたし、“課報”は毎月中旬發行及び隨時急報。
- 5月分の概略報告は次回へ。

(幹 事)

彗 星 課

ジャクソン星の發見

去る六月21日 コペンハーゲン中央局より下の如き暗號電報が到着した。

Object	Jackson	19134	June	17252	25105
10948	35932	36004	44375	Strömgren	

之れを譯すと

6月19日17時25.2分	Jackson	發見	光度 13
diffuse	尾ナシ	位 置	赤經 16 44.2, 赤緯 $-19^{\circ}48'$
		日々運動	赤經 -1.9 , 赤緯 $-4'$

變光星課報告 (29)

倉敷 小山 秋雄

6月中の觀測報告數

觀測者	今津 績	木邊 成磨	加藤 孝一	沓掛 七二	高井 博典	笹部 榮一	伊達 英太郎	佃 泰三	鈴木 一男	小澤 喜一	西川 英雄	西井 宗一	荏部 進	安武 研二	渡邊 恒夫	合 計
星 數	9	18	5	9	2	1	0	4	5	7	5	4	11	0	1	42
觀測數	36	138	28	22	15	5	0	21	23	44	14	37	71	0	1	455

●梅雨のため平常の月の6割程度にしか達しなかつた。●新に報告を寄越された方は、大分縣杵築町の渡邊恒夫氏である。器械は8寸反射鏡。●詳細は毎月十日前後に發行される課報を見られたい。●觀測用謄寫版星圖一枚一錢にて配布。

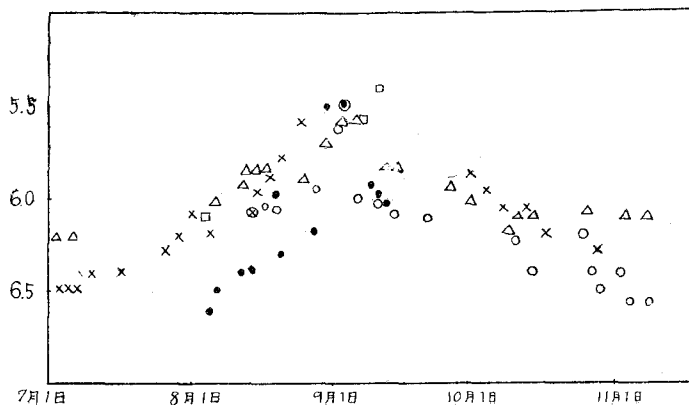
來る9月極大に達するミラ型星

星 名	平均極大光度	極大豫定日
へガス座 R 星	7.9	9月 30日
いて座 R 星	7.3	9 10
いて座 RR 星	6.6	9 16
アトリエ(彫刻室)座 S 星	6.9	9 25

はくてう座 W 星の昨年9月の極大。(圖參照)

此の半不規則星は此の頃天頂近い白鳥星座 α 1星の傍にあつて、双眼鏡にて觀測できる面白い星である。

- 高井(2 cm 11×) × 木下(双眼 3×) □ 鈴木(3 cm 屈)
● 金田(双眼 2×) △ 今津(双眼 2×)



遊星面課報告 6月(1935年)

概況 梅雨期に入つて、流星に天候は香ばしくなかつたが、上半月は相當好氣流を持ちこたへて居たので觀測、スケッチも可なり集まつた。

6月の報告數

	伊達(11)	前田(10)	荒木健 (30)	荒木九 (30)	渡邊(8)	木邊(25)	計
金星					3		3
火星		16	3	1	20	1	38
木星	1	14			8		23
土星		1			1		2
	1	31	3	1	32	1	66

金星 シーリングの關係上、下旬から豫定して居た寫眞は撮影出来なかつた。七月には行ひたい。

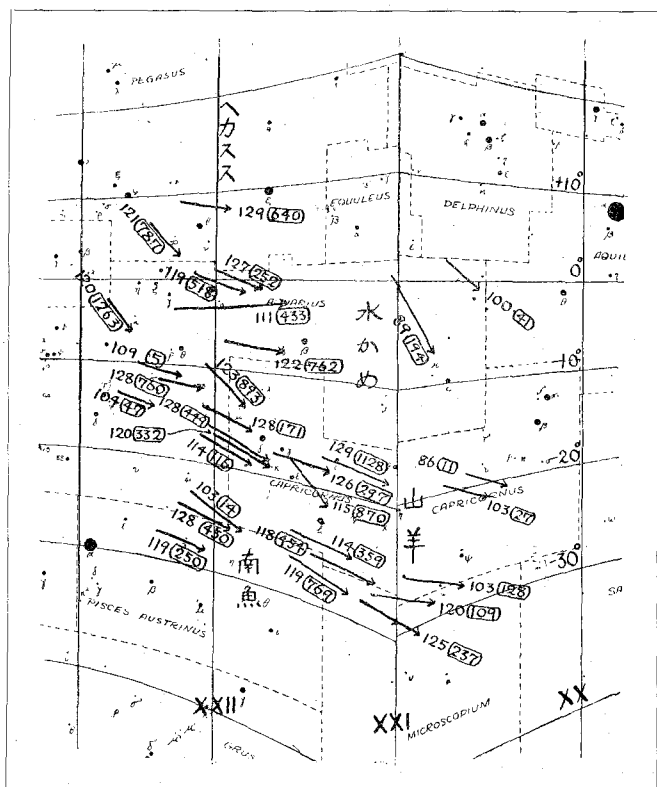
火星 もう小さくなつたので、前田、渡邊兩氏のスケッチにも目新しいものが殆んどない。渡邊氏よりアシダリムウが三つに別れて居る旨及、元のスケッチの送付があつたが、前田、木邊兩者のスケッチには以前と變つて居ない。又北極冠の縮少も目立つて居ない。

木星 目下最も見易い位置にある。赤斑は灰色で相變らず目立て居らず、其すぐ南の細い暗帯が一部切れて居る。之れが赤斑と同經度になれば、或は赤斑に何等かの影響を與へて、變化がある？ と期待される。現在では 120° (經度) 差があるため、何時になるか豫測はハッキリ出来ないが、注意は怠れない。現在約3時間餘り後れて赤斑が中央子午線を通過するが、元の切れ目から新しく暗帯が出来て居る頭と赤斑との中央子午線通過の時間を計り十數日後再び、同じ様に時間を計れば、赤斑の方が赤道に近いため自轉が早く、次後に間隔は縮まつて来る筈である。勿論、模様固有の運動を加味されるので、單に緯度による自轉時間の差のみではなく、決して簡單には行かないだらうが、一面その點に特に興味も懸つて来る。

土星 輪が細く淋しい。その代り本體は見易くなつた。

觀測すべき星。金星(薄明中)木星、土星。(幹事)

1935年八月中旬の小遊星圖



(花山で見える) 掩蔽豫報 (昭和十年九月)

星名	光級	潜入時刻	位置角	出現時刻	位置角	月齡
ϵ Ari	4.6	日 時 分 17 3 4.0	102°	日 時 分 17 4 20.3	180°	日 18.5
87 B. Gem	5.8	21 2 42.0	143	21 3 52.0	5	22.8

望遠鏡所持者の掩蔽観測を奨励する!! 観測せられた方は直ちに當方まで
精細報告せられる事を希望します。(高城)

太陽課 黑點相對數報告 (1935年六月)

觀測者(觀測地)	松本(臺灣臺中高女)	渡邊(大分縣杵築)	日野(松山師範學校)	改發(神戸市須磨區)	荏部(神戸市灘區)	伊達(兵庫縣雲雀丘)	佐々々(大阪市岡中學)	前田(京都市下京區)	木邊(滋賀縣中里村)	尾崎(宇治山田市)	小澤(名古屋市西區)	沓掛(長野縣青木村)	清水(靜岡縣島田町)	森久保(橫濱市中區)	淺井(橫濱保土谷區)	水谷(東京市本郷區)	稻垣(東京市芝區)	服部(東京市大森區)	(山千)	下保(札幌市豐平町)
鏡徑耗	58	41	98	150	75	80	110	70	75	30	32	102	100	35	58	38	75	50	58	58
倍率	40	55	69	68	77	70	92	40	60	50	55	75	73	50	60	50	30	44	50	44
1	曇	50	28	欠	53	53	29		44	48	33	44	77	48	31	29	29	55	44	31
2	曇	45	51	44	67	60	欠		52	旅	45	54	61	39	36	35	3	67	42	34
3	雨曇	雨	雨	曇	37	38	曇		33	雨	43	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	雨	曇
4	曇	曇	欠	34	32	52	曇		42	雨	38	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
5	曇	曇	26	曇	曇	40	曇		31	曇	23	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
6	曇	曇	25	曇	曇	52	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
7	曇	曇	37	曇	曇	90	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
8	曇	曇	67	曇	曇	98	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
9	曇	曇	84	曇	曇	106	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
10	曇	曇	96	曇	曇	95	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
11	曇	曇	82	曇	曇	52	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
12	曇	曇	83	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
13	曇	曇	69	曇	曇	65	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
14	曇	曇	60	曇	曇	73	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
15	曇	曇	曇	曇	曇	51	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
16	曇	曇	曇	曇	曇	42	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
17	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
18	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
19	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
20	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
21	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
22	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
23	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
24	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
25	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
26	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
27	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
28	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
29	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
30	曇	曇	曇	曇	曇	48	曇		曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
平均	54	64	49	63	49	60	49		49	53	47	59	61		48	39	39	72	45	42
日數	15	13	20	14	23	19	10		24	17	21	17	14	3	12	11	16	22	16	19

●清水氏の寫眞觀測は1, 2, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 19, 20, 22, 25, 26の14ヶ日。

●本月も亦新課員服部氏を迎へた事を大いに喜んでゐる。

●水澤緯度觀測所の千葉氏が病臥され24日より當分山崎氏が代つて觀測される由。千葉氏の御病氣の回復速ならん事を祈る。